

資 料 提 供

平成 23 年 8 月 25 日

広島高速道路公社

同時資料提供先

合同庁舎記者クラブ

中国地方建設記者クラブ

広島県政記者クラブ

広島市政記者クラブ

問い合わせ先

交通管理課 野田、中原

広島市東区温品一丁目 8-23

TEL : 082-508-6820 FAX : 082-508-6821

広島高速道路 ETC レーン 通過速度抑制対策について

広島高速道路公社は、お客様が ETC レーンを安全に利用していただくため、ETC レーン通過速度抑制対策の一環として、別紙のとおり、ETC の開閉バーの開くタイミングを遅らせる対策を実施することとしましたのでお知らせします。

広島高速道路E T Cレーン通過速度抑制対策について

(1) 実施理由

広島高速道路公社は、E T Cレーンの走行においては、時速20km以下に減速して進入いただくよう、レーン入口に、看板を出していますが、現状はこれを大きく超える速度で走行しているお客様が多く見受けられます。

E T Cレーンを、時速20kmを超える速度で走行している時に、E T Cカードの挿入を忘れた場合には、開閉バーが開かず、バーに接触したり、追突事故に至るケースも見られます。

このため、開閉バーの開くタイミングをわずかに遅らせることにより、E T Cレーン内での減速通行を促す対策を実施するものです。

なお、こうした取り組みはNEXCO西日本管内では、平成21年より実施され、大きな成果を上げています。

(2) 実施年月日

平成23年10月1日(土)より順次実施します。

(3) 実施箇所

広島高速道路内の全料金所E T Cレーン

(ただし、広島東、坂料金所では、既に実施済みです。)

■今回導入する速度抑制対策の概要

E T C開閉バーの開信号を送信する車両検知器の反応時間を遅らせレーン内最大通過可能速度を低減させます。

・車両検知器を通過し開閉バーが作動するまでの時間は約0.8秒以下となっています。今回の対策では、この時間を約1.2秒程度とします。

